

## 医師臨床研修制度の見直しについて【臨床研修病院の募集定員設定方法】

### □ 厚労省による制度見直しの概要

260327

#### 【制度の骨格】

##### ・都市部の定員を引き続き削減

26年度向け大阪府内病院の募集定員合計：657人

⇒ 27年度向け大阪府内病院の募集定員上限：639人《▲18人》

##### ・都道府県調整枠を設定

厚労省が設定する『大阪府の仮上限数（495人）』と『大阪府の上限数（639人）』との差分（144人）は、大阪府による調整が可能に

※ただし、実質的には大阪府全体の募集定員は削減《▲18人》  
（70病院のうち1/4に影響するレベル）

#### 【激変緩和措置・加算等】

##### ・大学病院の医師派遣加算を拡大

大学病院の医師派遣の実績をより考慮し、加算最大値が10人から13人に

##### ・厚労省激変緩和措置を廃止

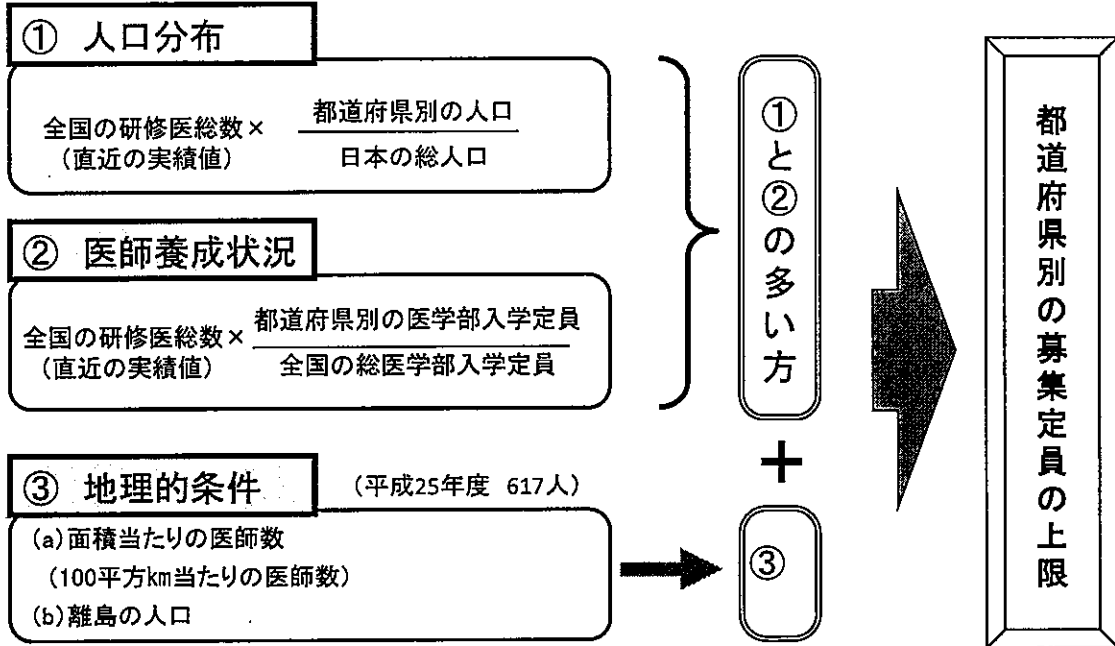
各病院のマッチ保証が廃止

##### ・小児科・産科特例プログラムを継続

募集定員20人以上の研修病院は、小児科・産科のプログラム（募集定員各2人以上）を必置  
マッチ率が半分程度の状況はあるものの、小児科・産科医師確保に一定の効果が期待され、  
廃止は時期尚早と判断

## 都道府県別募集定員の上限について(現行)

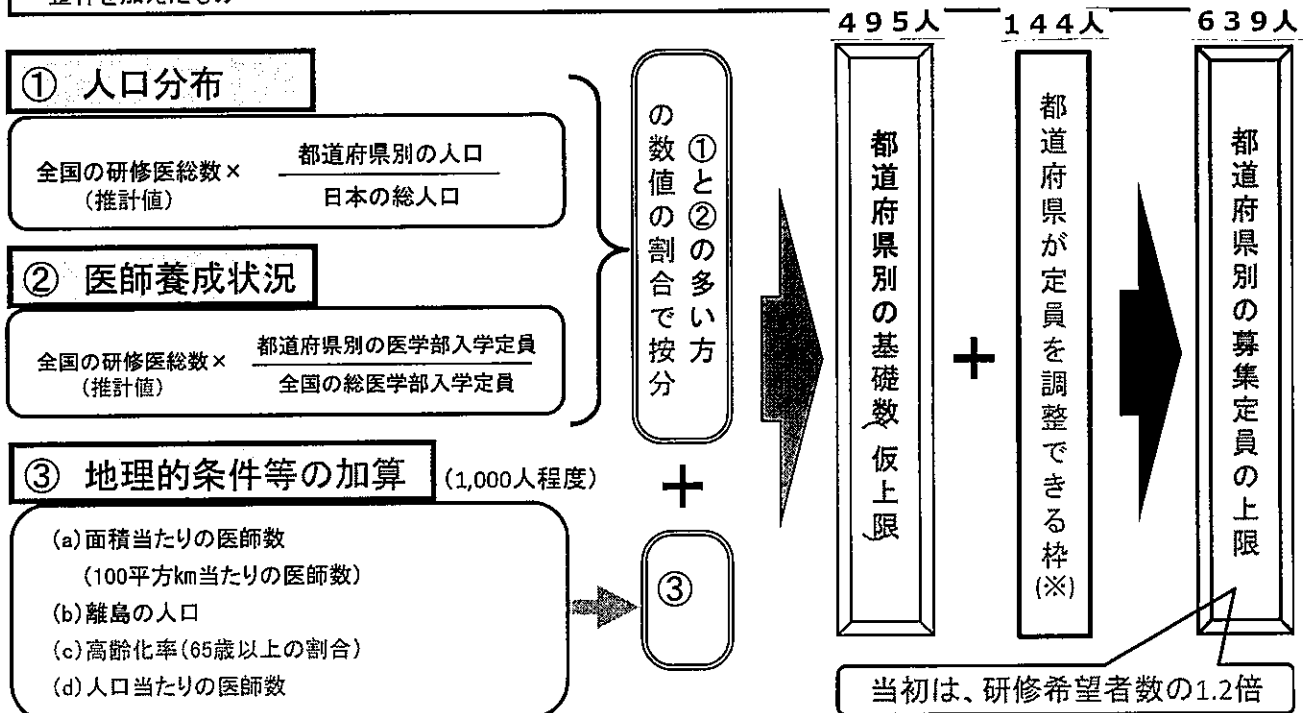
○全国の研修医総数を「①都道府県別の人口により按分した数」と「②都道府県別の医学部入学定員数により按分した数」の多い方に、「③地理的条件を勘案した数」を加えたもの



【激変緩和措置】 募集定員の上限は、前年度の90%を下回らないようにする。(平成26年度に研修を開始する研修医の募集まで)

## 都道府県別募集定員の上限について(見直し案)

○全国の研修医総数を「①都道府県別の人口により按分した数」と「②都道府県別の医学部入学定員数により按分した数」の多い方の数値の割合で按分し、「③地理的条件等を勘案した数」を加えたものを基礎数とし、さらに都道府県調整枠を加えたもの



【※】 研修希望者数の1.2倍(当初)と都道府県別の基礎数との差を直近の採用実績数の割合で按分して算出

平成27年度研修 都道府県別募集定員の上限

都道府県	25年度募集定員上限	25年度病院募集定員合計	25年度採用実績	27年度研修医総数推計値(※1)	人口分布		医師養成数		⑨のうち多い方	地理的条件等の加算										研修希望者数推計値(※2)の1.2倍(1,972)との差を27年度採用実績の割合により算分	都道府県上限	25年度病院募集定員との差	25年度採用実績との差					
					人口	研修医総数推計値(※1)を人口割合で算分	26年度医学部定員	研修医総数推計値(※1)を人口割合で算分		100km <sup>2</sup> 当たり医師数	面積当たりの医師数(※3)	離島人口	離島人口による加算(※4)	高齢化率(人口に占める65歳以上の割合)	高齢化率を基とした加算(※5)	人口10万人当たり医師数	人口10万人当たり医師数による加算(※6)	基礎数(※7)	1,972									
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙
北海道	400	423	267		5,460	365	344	320	365	305	15.4	31	12,141		5	26.06	19	235.4	19	379	69	12	448	25	181			
青森県	128	132	72		1,350	90	132	123	123	103	27.4	11				26.96	7	195.5	7	128	19	4	147	15	75			
岩手県	128	128	61		1,303	87	130	121	121	101	17.0	11				27.86	7	199.8	7	126	16	4	142	14	81			
宮城県	143	181	117		2,325	155	135	126	155	130	73.5	10	4,948		2	22.88		230.5	8	150	30	4	180	▲1	63			
秋田県	128	128	62		1,063	71	127	118	118	99	19.8	10				30.67	6	217.1	6	121	16	4	137	9	75			
山形県	129	122	61		1,152	77	125	116	116	97	27.9	10	255		1	28.30	6	225.5	6	120	16	4	136	14	75			
福島県	147	155	76		1,962	131	130	121	131	110	26.7	11				26.04	7	187.8	7	135	20	4	155		79			
茨城県	178	190	129		2,943	197	126	117	197	165	84.9					23.82		175.7	10	175	33	4	208	18	79			
栃木県	204	170	120		1,992	133	243	226	226	189	67.1	14				23.19		215.9	12	215	31	8	246	76	126			
群馬県	120	126	86		1,992	133	123	114	133	111	70.1	8				24.90	7	223.8	7	133	22	4	155	29	69			
埼玉県	431	436	252		7,212	482	210	195	482	403	293.4					21.98		154.5	25	428	65	20	493	57	241			
千葉県	372	395	294		6,195	414	122	114	414	346	214.8					23.20		178.8	21	367	76	20	443	48	149			
東京都	1,260	1,519	1,280		13,230	884	1,480	1,377	1,377	1,152	1,896.0		27,470		15	21.26		313.7		1,167	329	88	1,496	▲23	216			
神奈川県	542	652	544		9,067	606	439	408	606	507	757.1					21.47		201.7	31	538	140	28	678	26	134			
新潟県	177	185	95		2,347	157	127	118	157	131	36.4	10	63,580		22	27.27	8	195.1	8	179	24	4	203	18	108			
富山県	103	103	46		1,082	72	110	102	102	85	63.3	6				27.63	6	248.5		97	12	4	109	6	63			
石川県	192	179	93		1,163	78	227	211	211	176	77.5	13	155		1	25.02	11	279.0		201	24	8	225	46	132			
福井県	107	101	61		799	53	115	107	107	90	47.1	7				26.03	6	247.2		103	16	4	119	18	58			
山梨県	117	77	47		852	57	125	116	116	97	42.8	7				25.70	6	224.1	6	116	12	4	128	51	81			
長野県	142	160	100		2,132	142	120	112	142	119	34.8	9				27.44	8	221.5	8	144	26	4	170	10	70			
岐阜県	138	147	105		2,061	138	107	100	138	115	39.0	9				25.23	7	201.2	7	138	27	4	165	18	60			
静岡県	227	238	168		3,735	249	120	112	249	208	93.1		211		1	24.95	13	193.9	13	235	43	8	278	40	110			
愛知県	446	540	455		7,427	496	427	397	496	415	301.1		4,284		2	21.44		209.4	25	442	117	24	559	19	104			
三重県	125	131	93		1,840	123	125	116	123	103	65.5	8	4,606		2	25.22	7	205.6	7	127	24	4	151	20	58			
滋賀県	99	105	75		1,415	95	117	109	109	91	75.9	7				21.63		215.4	6	104	19	4	123	18	48			
京都府	243	283	264		2,625	175	214	199	199	166	177.6					24.72	10	312.2		176	88	12	264	▲19				
大阪府	531	667	560		8,856	592	534	497	592	495	1,255.8					23.70		269.6		495	144	24	639	▲28	79			
兵庫県	338	378	321		5,571	372	229	213	372	311	157.8		8,216		3	24.32	19	237.9		333	82	8	415	37	94			
奈良県	97	106	86		1,390	93	115	107	107	90	84.9					25.47	6	225.3	6	102	22	4	124	18	38			
和歌山県	94	100	81		988	66	100	93	93	78	58.5	6				28.34	5	278.9		89	21	4	110	10	29			
鳥取県	103	77	37		582	39	110	102	102	85	49.8	6				27.15	6	299.8		97	10	4	107	30	70			
島根県	129	90	46		707	47	112	104	104	87	29.0	9	21,936		17	29.99	6	275.3		119	12	4	131	41	85			
岡山県	196	208	149		1,936	129	230	214	214	179	79.0	13	3,043		2	26.24	11	290.2		205	38	12	243	35	94			
広島県	176	189	129		2,848	190	120	112	190	159	86.1		11,032		4	25.25	10	256.2		173	33	4	206	17	77			
山口県	111	117	78		1,431	96	117	109	109	91	59.9	7	4,561		2	29.21	6	255.9		106	20	4	126	9	48			
徳島県	107	98	44		776	52	114	106	106	89	58.9	7	294		1	28.22	6	314.6		103	11	4	114	16	70			
香川県	100	102	52		989	66	114	106	106	89	144.2		7,467		5	27.00	6	273.5		100	13	4	113	11	61			
愛媛県	111	124	70		1,415	95	112	104	104	87	63.1	7	15,405		6	27.84	6	253.3		106	18	8	124		54			
高知県	108	97	47		752	50	115	107	107	90	31.3	7	279		1	30.19	6	295.7		104	12	4	116	19	69			
福岡県	374	488	390		5,085	340	441	410	410	343	304.3		2,604		2	23.32		297.9		345	100	16	445	▲43	55			
佐賀県	92	92	60		843	56	106	99	99	83	90.4		2,047		2	25.27	5	261.7		90	15	4	105	13	45			
長崎県	156	150	88		1,408	94	121	113	113	95	99.0		141,043		58	26.92	6	288.7		159	23	8	182	32	94			
熊本県	111	121	91		1,807	121	115	107	121	101	68.0	8	3,903		2	26.45	7	278.6		118	23	4	141	20	50			
大分県	105	111	57		1,185	79	110	102	102	85	49.9	6	4,726		3	27.59	6	267.0		100	15	4	115	4	58			
宮崎県	104	89	47		1,126	75	110	102	102	85	35.0	6	1,163		1	26.64	6	240.6		98	12	4	110	21	63			
鹿児島県	166	167	75		1,690	113	117	109	113	95	46.0	7	172,034		59	27.04	6	250.1		167	19	4	186	19	111			
沖縄県	140	162	143		1,409	94	112	104	104	87	149.2		131,101		49	17.74		241.1		136	37	8	173	11	30			
計	9,875	10,739	7,674	8,518	127,515	8,518	9,154	8,518	10,183	8,518	80.2	281	648,504	268	24.15	270	237.8	252	9,589	1,994	432	11,583	844	3,909				

0.99533 (※4) 1.20230 (※4)

- 端数処理の関係で、都道府県別の値と合計欄とが一致しない箇所がある。
- 面積当たり医師数、人口当たり医師数については、全国の平均値より少ない場合に加算。
- 高齢化率(人口当たりの65歳以上の割合)については、全国の平均値より高い場合に加算。

(※1)「研修医総数推計値」は、過去の研修希望者数に対する採用実績数の割合(約0.88)を勘案して算出。

(※2)「研修希望者数推計値」は、医学部定員の伸び率を勘案して国家試験受験者数を推計し、それに過去の国家試験受験者数に対する研修希望者数の割合の平均(約1.01)を勘案し、平成27年度研修希望者数の推計値9,634人×1.2倍=11,561人

(※3)小児科・産科特例プログラム定員数については、平成25年度設定時のものを仮置きしており、実際の27年度の設定の際は変動があり得る。

(※4)研修希望者推計値に対する割合。

(※5)京都府の上限算出に当たっては、25年度採用実績との差(20)を加算。

(注)平成25年度の宮城県の募集定員は、被災地特例として、都道府県上限を超えて加算している。

## □ 府の募集定員設定方法の見直し案

### 【見直しの考え方】

- ・ 厚労省による募集定員設定方法に準拠しつつ、  
研修機能等による募集定員の配分調整の要素も加味する
- ・ 各病院の研修環境に激変が生じないように配慮する
- ・ 大阪府の課題でもある小児科・産科医師の育成・確保に引き続き配慮する

### 【募集定員設定方法（案）】

#### ①大阪府ベース値

次の方法で各病院の定員を設定

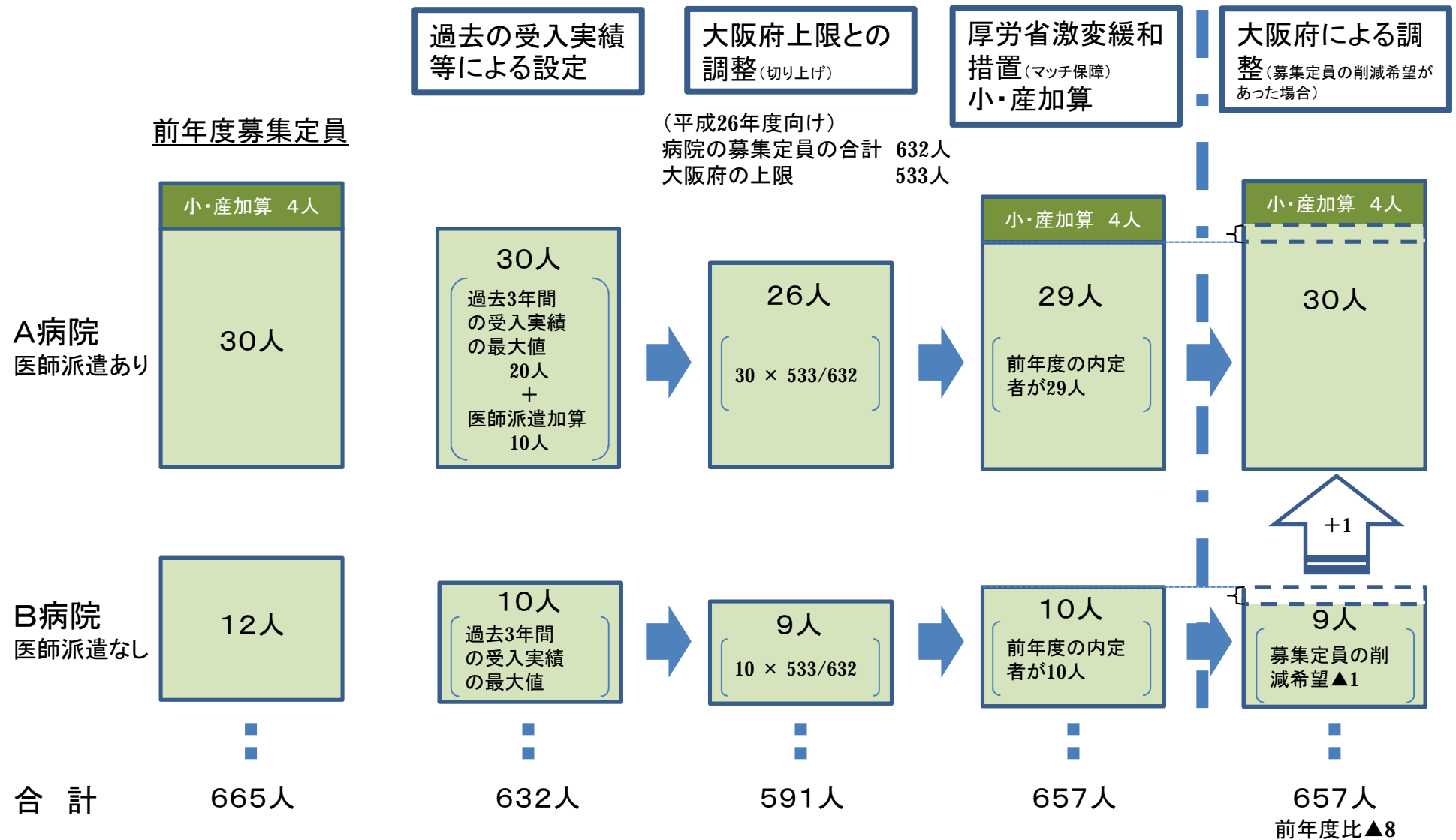
- ・ 厚労省の募集定員設定方法に準拠  
各病院の希望できる定員の上限×大阪府の上限数／各病院の希望できる定員の合計
- ・ 大阪府激変緩和措置：前年度の募集定員からの増減は±1人以内
- ・ 小児科・産科特例プログラム（4人加算）  
：前年度に産科・小児科研修プログラム加算を受けている病院は、当該加算を継続する。

#### ②最終配分調整

『①大阪府ベース値の府内病院合計』と『大阪府の上限』の差は、  
医対協において協議を行い配分先を決定

- ・ 22年度に協議したスキーム（受入実績・指導体制などを評価）をベースに調整

# 各研修病院の募集定員設定方法(現行)



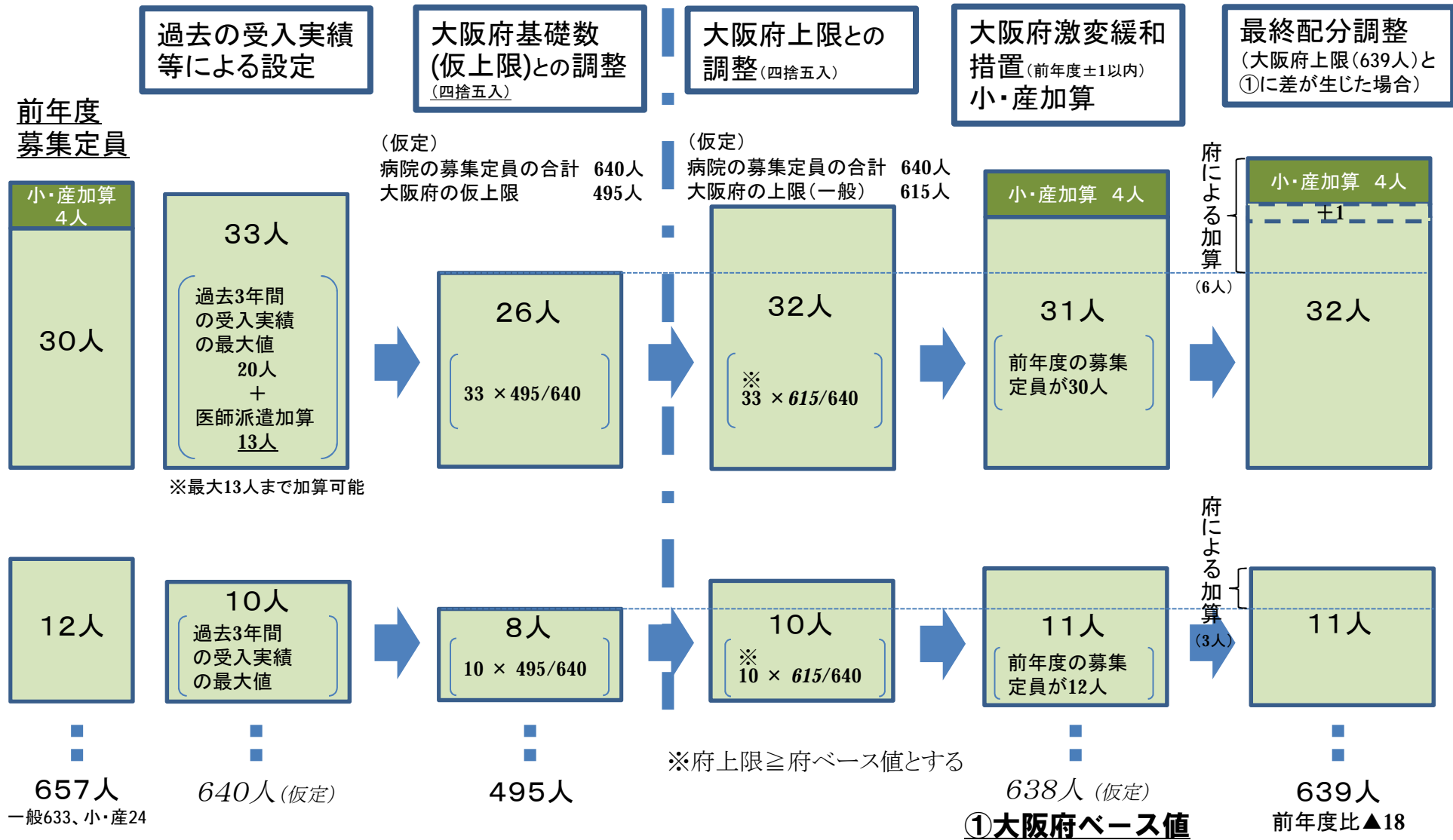
【厚労省激変緩和措置】募集定員が前年度の内定者数を下回らないようにする。(平成26年3月31日まで)

【都道府県の調整】都道府県別の募集定員の上限の範囲内で、各病院の募集定員を調整することができる。

⇒府の調整:医療対策協議会における協議(受入実績や指導体制などを評価)をふまえ、募集定員の調整を実施。

# 各研修病院の募集定員設定方法(見直し案)

資料 2 - ⑥



【大阪府激変緩和措置】前年度募集定員からの増減は±1人以内とする。

【小児科・産科特例プログラム】: 前年度に特例加算を受けている病院のプログラムを継続

【最終配分調整】①大阪府ベース値と大阪府上限の差を調整する。

⇒調整方法: 医療対策協議会における協議(受入実績や指導体制などを評価)をふまえ、募集定員の調整を実施。

## □ スケジュール（想定）

- 3月中 厚労省による関係通知等の改正  
3/27 大阪府医療対策協議会  
・大阪府定員調整スキーム
- 4月中 厚労省による都道府県別募集定員の上限の設定  
都道府県向け制度見直しに関する説明会
- 5月上 大阪府による病院向け府募集定員設定方法の説明会  
・大阪府定員調整スキームの提示  
・定員調整の希望調査事前検討開始の依頼
- 5/30 厚労省 ⇒ 募集定員の情報提供（都道府県・各臨床研修病院）
- 6月上 大阪府 ⇒ 各病院へ募集定員内示・増減員希望回答依頼  
6月下 大阪府医療対策協議会  
・最終配分調整  
大阪府 ⇒ 手挙げ病院へ定員調整結果の通知
- 6/30 大阪府 ⇒ 厚労省へ調整後の各病院定員を通知
- 7/31 厚労省 ⇒ 募集定員の決定通知（都道府県・各臨床研修病院）
- 9/11 マッチング希望順位登録受付開始